

「訪日外国人によるレンタカー利用と事故防止の課題」

近年、全国的な訪日外国人の増加に伴い、訪日外国人によるレンタカー利用も増加傾向にある。関西に注目すると、関空から入国した訪日外国人数は激増しており、そこからレンタカーを利用した訪日外国人は、2014年から2016年の3年間で2.3倍に増加している。

一方、日本全体のレンタカー死傷事故件数は減少傾向にあるにもかかわらず、訪日外国人によるレンタカー事故が増加している。各レンタカー事業者は増加する訪日外国人に対応すべく様々な対策を講じているが、事故を減少させるに至っていないのが現状である。

そこで我々は、レンタカーを利用した訪日外国人に対して行った対面調査などにもとづき、レンタカー事故を減少させる方策を提言する。

我々が行った対面調査によると、日本の交通ルールと訪日外国人の母国のそれとの違いに大きな問題があることがわかった。そこで、①道路標識の英語併記、②安全啓発動画の改善、③パンフレットの改善の三つを提案する。我々の提案で訪日外国人によるレンタカー事故が減少することを期待したい。